

がくどうほいく ふなばし

No. 2 市連協だより

2002.7.12(金)発行

船橋市学童保育連絡協議会

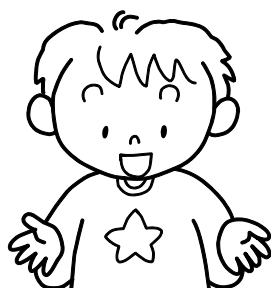
(住所) 船橋市南本町31-5

(Tel/Fax) 047-433-9266

(ホームページ) homepage2.nifty.com/fghrk/

八栄放課後 ルーム 保護者会 を 結成 で

八栄小ルームの父母は、四月から入所できない子どもが出るとわかって以来、様々な運動を取り組んできました。そして、七月七日に二十九人が参加し、八栄放課後ルーム保護者会が結成されました。(委任状十六世帯)これで宮本小に次いで父母の組織ができました。



八栄小では、四月に七人の待機児ができました。父母はこの間、市連協とともに市と懇談し、独自に福祉局長と懇談してきました。また、ルームの父母に呼びかけて、「ルームを事態に即して、施設の拡充をし、適正規模にするよう、早急な対応を」という趣旨の要望書を市長あてに提出しました。その運動を通じて、保護者会の結成に結びつきました。

今後の活動としては、ルームの定員増と施設の拡充を重点目標に取り組んでいくことが確認されました。また、意見交換のための定例会の開催や親睦会、お別れ会(三月)の開催も行う予定です。市連協は、結成総会にメッセージを送りました。今後も一致できる要求を共同して取り組んでいきたいと思えます。

福祉局長に懇談を申し入れる

市連協では7月11日に、細田会長をはじめ役員4人であいさつを兼ね、山越伸子福祉局長を訪問し、懇談をしていただくよう申し入れました。それに対して福祉局長は、「調整して児童家庭課を通じて連絡します。」と回答されました。福祉分野全体に責任を持つ福祉局長との懇談は、学童保育

の分野でもたいへん重要なこととなります。

またそれに先立ち、児童家庭課長にがくどうまつりの後援のお願いし、6月26日の回答について、いくつかの点で質問し、入所問題で懇談するよう申し入れました。

6月26日に市からの回答文

市連協では、6月11日に今回の入所問題等に関して、3回目の申し入れを行いました。それに対して、6月26日付で市から回答が届きましたので、掲載します。市連協では7月11日に懇談を行うよう、再度要望しました。

	6月11日 市連協の要望書の内容	6月26日 市回答
1 消 の 策 ル ー ム の 増 設 も 含 め 、 混 雑 解	<p>今後放課後ルームへの入所希望が更に増え、数百人の待機児童が出ることが想定されます。しかし4月26日の回答をみても、来年度に向けた対策が示されていないのではないのでしょうか。長期的な展望に立って、希望者全員がルームに入れるような体制を確立してください。</p> <p>(1) 今年度入所率100%を超えたルームを中心に、来年度の見通しを教えてください。</p> <p>(2) 八栄小や宮本小等、1～3年生でさえも待機児童が多かったルームでは早急に施設の増設を行って下さい。</p> <p>(3) 児童館でのルームの開設や近隣ルームへの通所を認める、「古和釜なかよしクラブ」など民間施設への委託など、弾力的な運営を行って下さい。</p>	<p>現在のところ、放課後ルームの増設は考えておりません。当面は保護者の皆さんからの要望を踏まえて、待機児を出さないことを最優先とし、現行施設により定員の弾力的運用を図ってまいります。</p>
2 4 年 生 の 入 所 に つ い て	<p>ルームへの入所を必要とする点では1～3年生までの希望者とかわりません。実際今年度の4年生以上の入所児は約200人で、昨年度より3割以上も増え、入所児の約10%を占めています。もはや「市長が特に必要があると認めるとき」という文言では無理がある状況ではないのでしょうか。</p> <p>2001年12月20日の厚生労働省課長通知(雇児育発第114号)の「4年生以上の児童も積極的に受け入れるよう配慮されたい」に即して、以下の対応を行っていただき、4年生以上の児童も入所できるようにしてください。</p> <p>(1) 条例改正して4年生以上も放課後ルームの入所対象にして下さい。</p> <p>(2) 4年生以上の入所を考慮し施設の増設を。</p> <p>(3) 当面の措置として、4年生も含めて、定員の120%まで受け入れてください。</p> <p>(4) 緊急措置として、定員を超えたルームについても、夏休み枠による入所を認めてください。</p>	<p>放課後ルームの対象学年は、小学校1～3年生であり、入所児童数が定員を下回った場合にのみ、4年生以上を受け入れております。施設の制約もあることから、これ以上受入学年を拡大することは考えておりません。</p>

<p>3 り 入 れ て 父 母 の 声 を 積 極 的 に 取 り 入 れ て</p>	<p>ルームの移転でも、父母の声を聞く場が設定されず、一昨年度までは開催された移転説明会さえ、昨年度は開かれませんでした。また多くの父母から、「保育園や小学校のように、父母が参加する行事をルームでやってほしい」という声が聞かれます。ルームの一層の充実をはかるためにも、父母の声を積極的に取り入れる機会を設定するとともに、親子で参加できるルームの行事を開催して下さい。(4月26日付の回答になかったので、必ず回答下さい)</p>	<p>放課後ルームでは、すでに保護者懇談会を年間の中で実施し、保護者との意見交換に努めております。なお、放課後ルームは、放課後児童育成を目的としており、また各学校および地域におきましても、各種行事が実施されておりますので、保護者のみなさんにもご負担をかけないように運営しており、ご要望の行事開催は考えておりません。</p>
--	---	---

ほのぼの保育報告

～学童保育でもワールドカップ気分満喫～

6月14日3時すぎ、そわそわする子どもたち。「テレビ買ってきてよ。」今まで1度もテレビなんて言ったことがないのに、この日だけはどうしてもと…。この日は、W杯の日本 VS チュニジア戦の日。

3時20分から、ラジオ、スイッチオン。みんなでラジオをとり囲み、「ニッポン、チャチャチャ！」と女の子たち。ラジオで「日本、シュート！」と叫ぶと「わーっ！」と大きな歓声があがり、抱き合って喜ぶ男の子たち。ゴールに入ったか、入らないかわからない(聞こえない)うちに、点が入ったと思ってしまう程の大騒ぎです。

おやつ中もテンション高く聴いていたのですが、前半は点が入らず、掃除の後は校庭へあそびに行く子も。あそびはもちろんサッカーです。日本代表になりきった顔で、真剣にボールを追いかけていました。

帰りの会の前に、2対0で日本の勝ちが決まると、「ぼく、日本人でよかったー」と感激の一言。みんな大興奮の1日でした。



市に対する要望書(案)に意見を寄せて下さい

6月30日付「がくどうほいくふなばし」に市に対する要望書案を掲載しましたが、追加がありますので、それも含めて意見をお寄せください。

「おやつは学校の栄養士の意見も十分聞いて決めてください。また煮る、焼く、ゆでる、などのどこまで手を加えてよいかのガイドラインとそのメニューを示し、指導員にも徹底してください。」

市に後援を依頼！！ がくどうまつり



と き 9月29日(日)を予定

ところ 天沼公園

昨年10月にがくどうまつりを開催し、雨天の中、41ルーム約600人の参加で大成功をおさめました。

今年は、6月30日の総会で、第2回がくどうまつりを行うことを決定し、日程などを調整した結果、上記の日時・場所で準備を始めました。

みなさん、参加しましょう！

実行委員 募集中

がくどうまつりの企画を練ります。各父母会から出して下さい！



遊びのコーナー

たのしくあそぼうコーナー
わなげ・ボーリング・ストラックアウト・ベーゴマ・けんだま・一輪車

つくって遊ぼうコーナー
びゅんびゅんごま・紙飛行機・わりばし鉄砲・スライム・ペンシルバルーン

< 以上は昨年行ったものです。今年の遊びのコーナーは、今後実行委員会で検討し決定します >

今後の日程

8月30日(金) 定例会

内容 - がくどうまつり、市への要望書の討議など

9月20日(金) 定例会

内容 - 秋の運動について、がくどうまつりなど

6月30日開催した市連協定期総会については、次回のがくどうほいくふなばしで掲載します。